

Macrobo Ver1.0

ユーザーガイド 第1.0版

目次

1 はじめに

2 動作条件

3 インストール手順

3.1 .Net Framework 4.6.1のセットアップ

3.2 Macroboの入手 ～ セットアップ

4 新規プロジェクト作成方法

4.1 新規プロジェクト作成

4.2 新規ノード作成

5 変数・関数・定数

5.1 変数

5.2 関数

5.3 定数

5.4 特殊キー

6 処理タイプ

6.1 検出

6.2 キーボード

6.3 マウス

6.4 待機

6.5 メール

6.6 アプリ

6.7 変数

6.8 ファイル・フォルダ

6.9 ダイアログ

6.10 Excel

7 カレンダー設定

7.1 固定カレンダー登録

7.2 外部カレンダー登録

8 プロジェクト・モジュールの実行

8.1 プロジェクト・モジュールの実行方法について

9 プロジェクト・モジュールのエクスポート・インポート

9.1 プロジェクト・モジュールのエクスポート

9.2 プロジェクト・モジュールのインポート

10 データベースのエクスポート・インポート

10.1 データベースのエクスポート

10.2 データベースのインポート

11 その他 困った時

11.1 高DPI (高解像度) 設定のPCをお使いの場合

1 はじめに

本マニュアルでは、Macroboを使用する上でのインストール方法・基本動作に関して説明します。

本ソフトウェアの使用により生じたいかなる損害に対しても、弊社は一切の責任を負いません。

本ソフトウェアを許可なく配布する事は禁止します。

2 動作条件

本ソフトウェアはMicrosoft .Net Framework 4.6.1以上にて動作します。

本ソフトウェアは下記のOSにて動作確認を行っています。

Windows 10 Professional Edition 64Bit

Windows 10 Professional Edition 32Bit

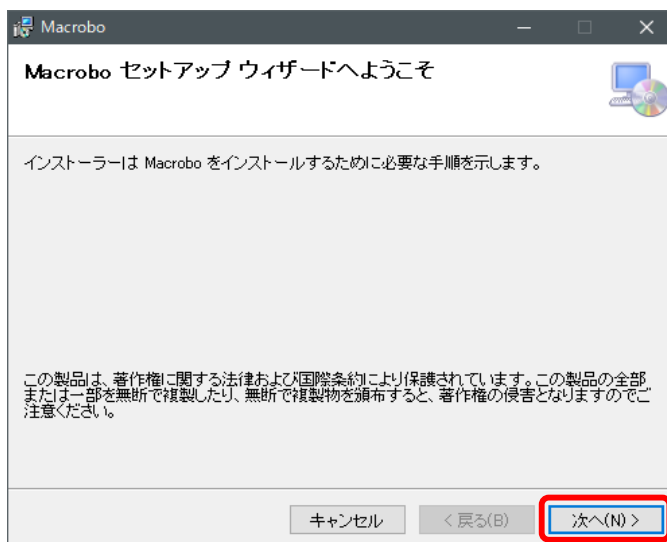
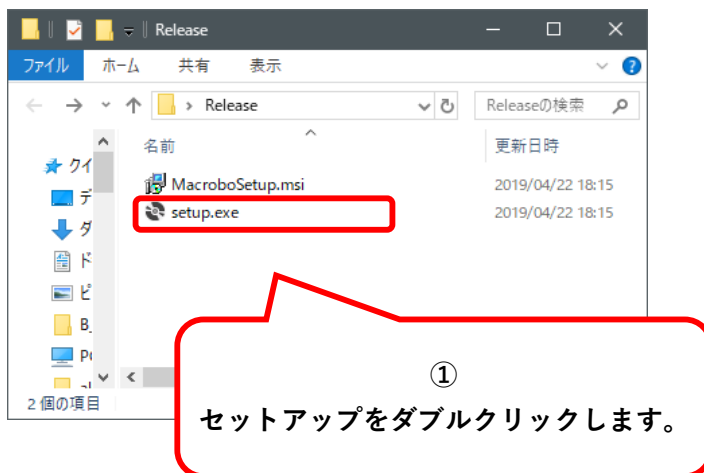
Windows 7 Professional Edition 32Bit

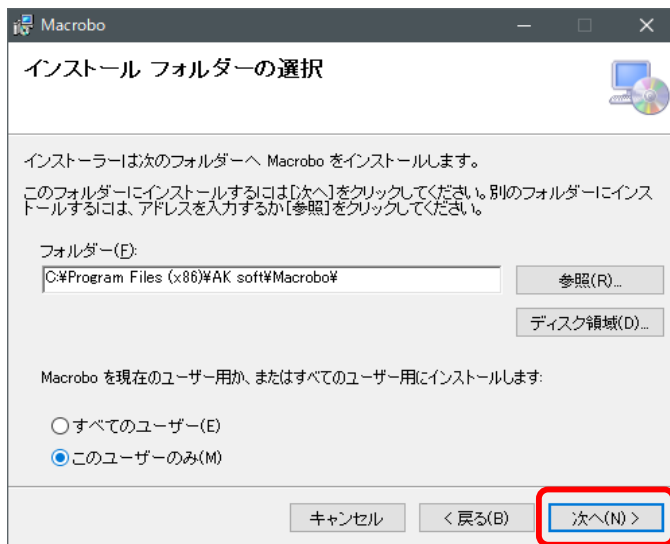
3.1 .Net Framework 4.6.1のセットアップ

下記URLにアクセスし、Microsoft .Net Framework 4.6.1 をダウンロードし、インストールを行います。 ※1

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=49982>

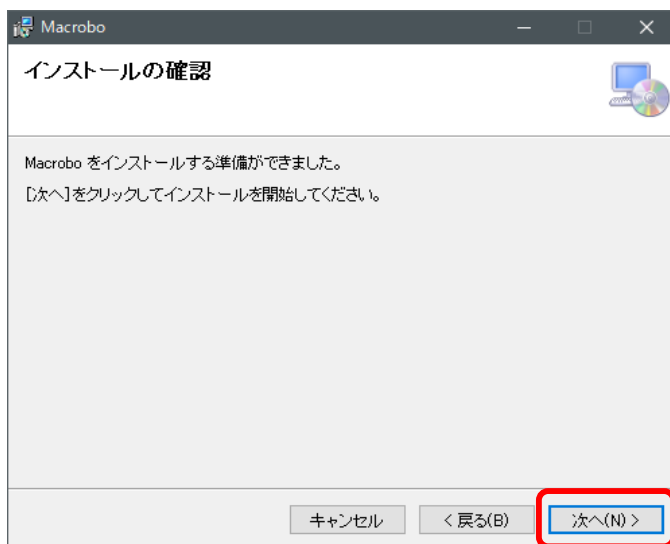
※1 既に、セットアップされている場合は、本作業は必要ありません。
手順 3.2 へ進んでください。





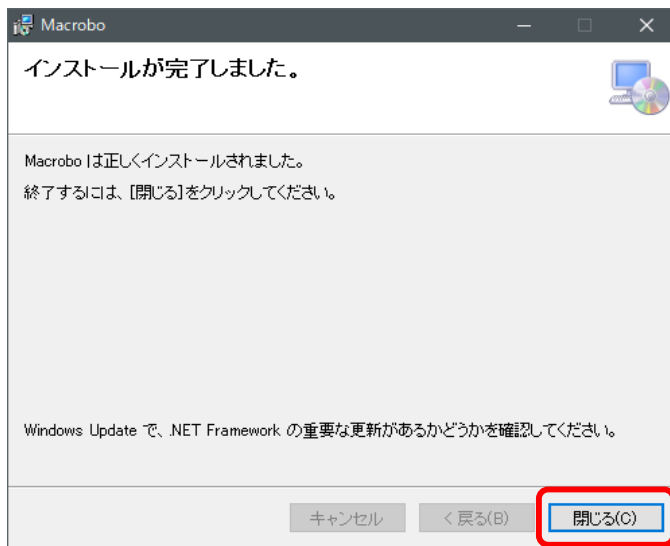
③

インストール先、対象ユーザーを指定し、「次へ」をクリックします。



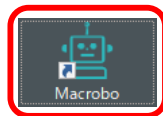
④

セットアップの準備が整いましたので、「次へ」をクリックし、インストールを開始します。



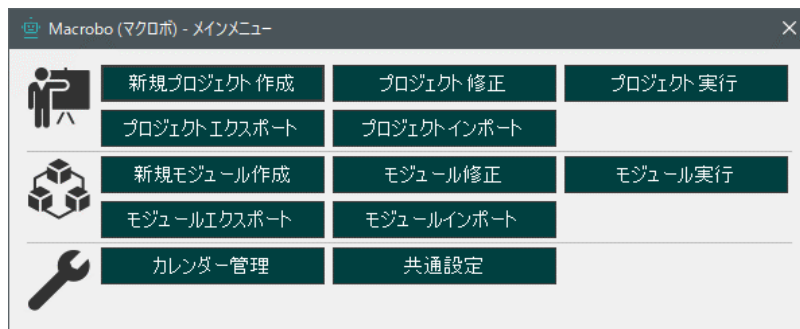
⑤

インストールが正常に行われた場合は、「閉じる」をクリックし、セットアップを終了します。

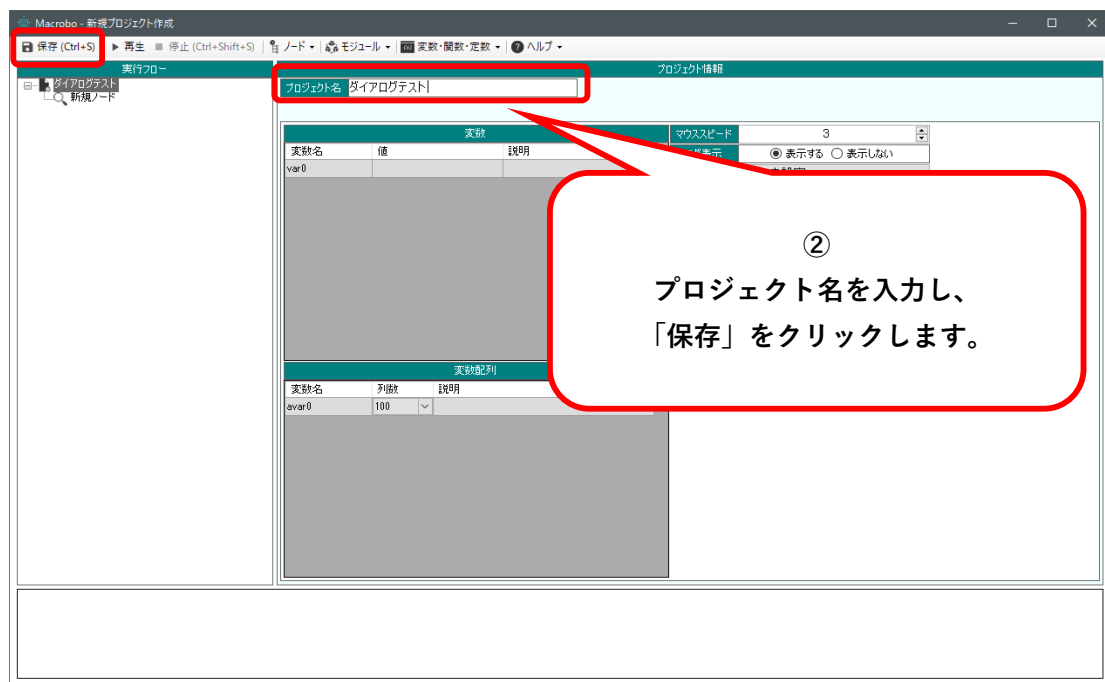
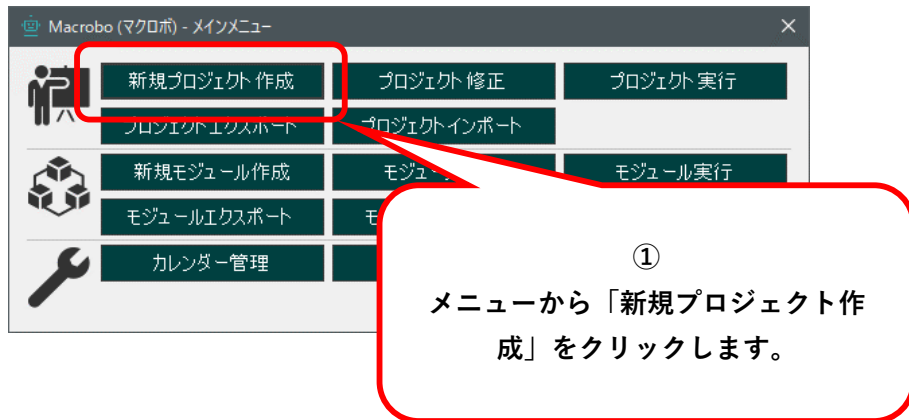


⑥

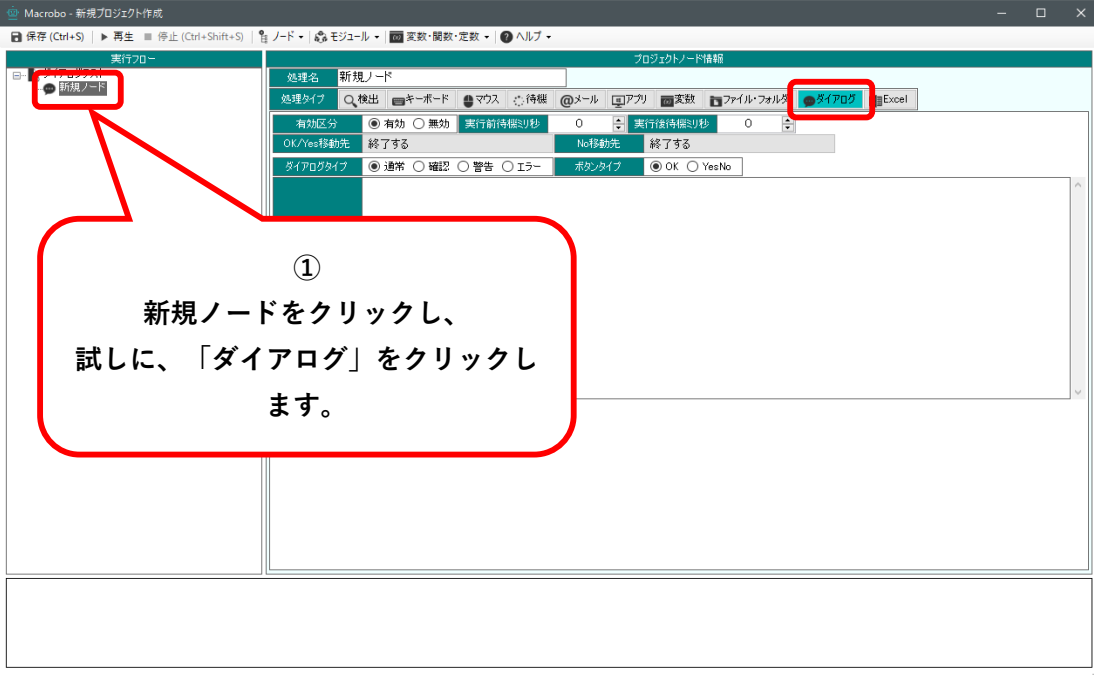
デスクトップに作成されたショートカットをダブルクリックし、システムの起動を確認します。



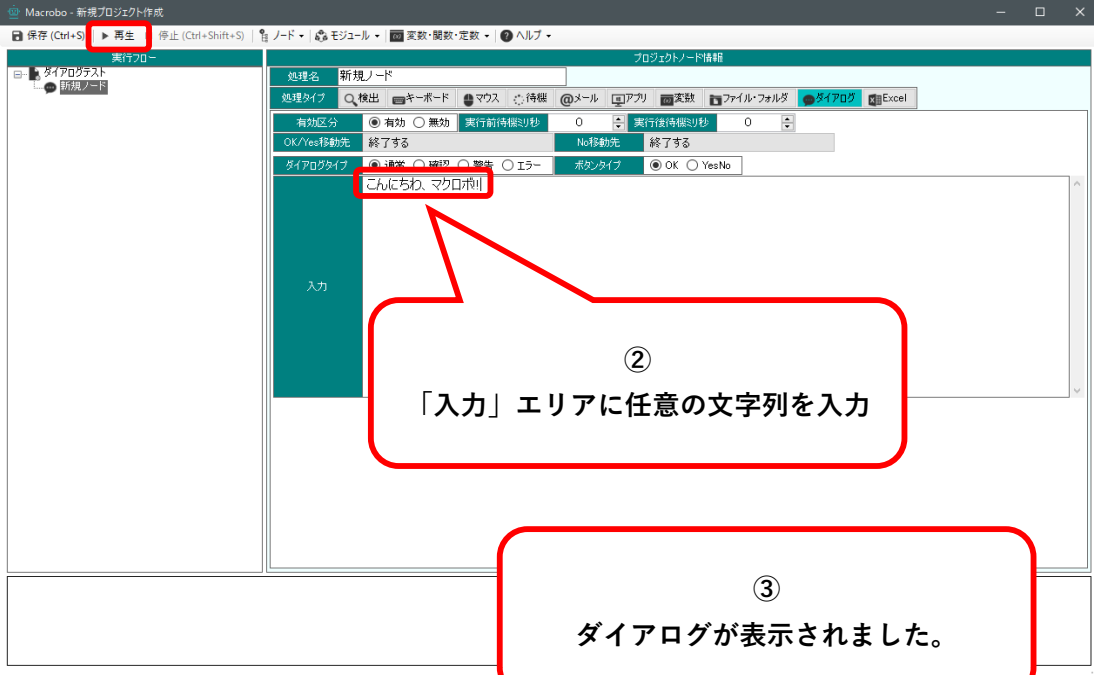
4.1 新規プロジェクトの作成



4.2 ノードの作成

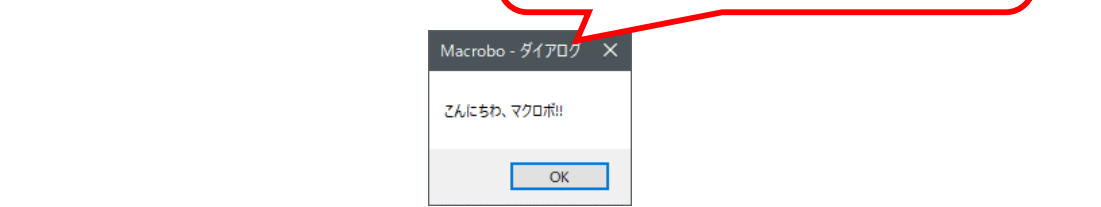


①
新規ノードをクリックし、
試しに、「ダイアログ」をクリックし
ます。



②
「入力」エリアに任意の文字列を入力

③
ダイアログが表示されました。



Macrobo - ダイアログ

こんにちは、マクロボ!!

OK

5.1 変数

変数には、「変数」と「変数配列」があります。
「変数」は文字列を格納する事が可能です。

「変数配列」は2次元構造のデータを格納します。

例)

	列番号				
	0	1	2	3	
	0	1	2	3	0
	4	5	6	7	1
	8	9	10	11	2
	12	13	14	15	3
					行番号

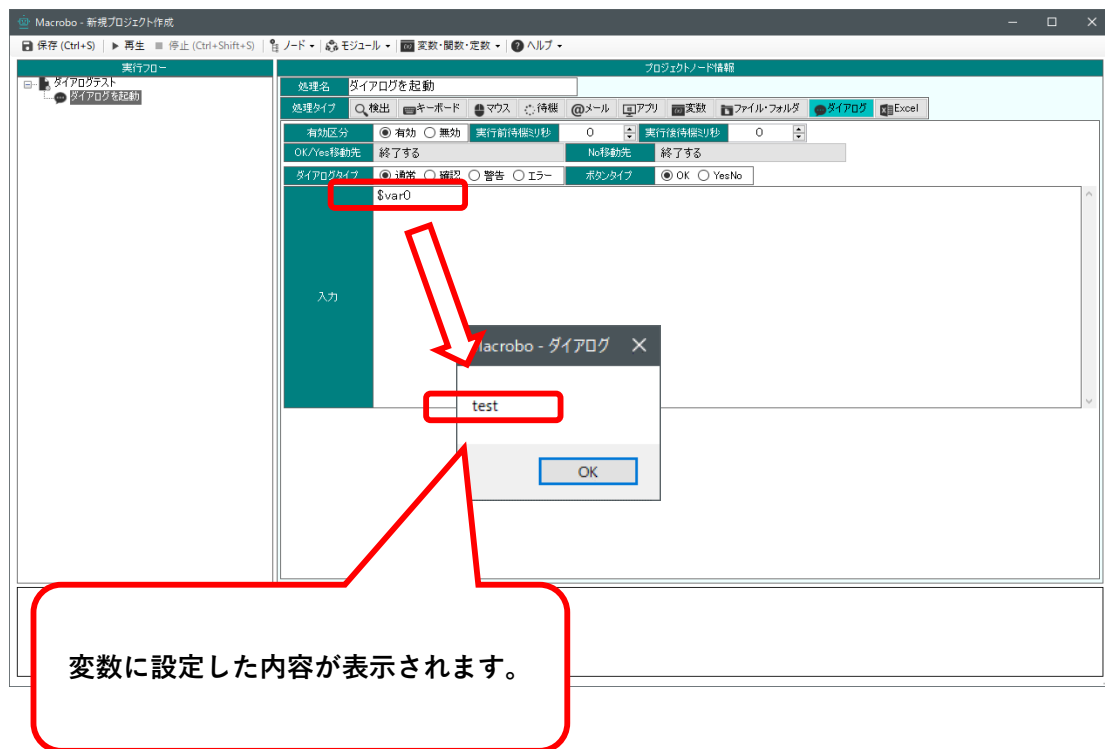
例えば、「11」にアクセスする場合は「\$変数名[3][2]」と指定します。

又、「0」にアクセスする場合は「\$変数名[0][0]」と指定し、通常のプログラムの様に、0が1番目の要素となります。

変数		
変数名	値	説明
var0	test	初期値設定

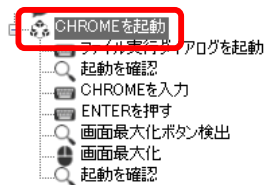
変数配列		
変数名	列数	説明
avar0	100	▼

変数の値を利用する場合、宣言した変数名の頭に[\$]記号を付けます。
例えば、[var0]の変数名を使用する場合は、[\$var0]と設定します。



本システムを使用するうえで、ある程度の処理を塊として「モジュール化」するケースが増えますが、モジュール内からプロジェクト上の変数を使用する場合は変数の頭に[\$\$]と\$記号を2つ付けます。

モジュール内の変数を使用する場合は、通常通り[\$]記号を1つ付けます。



5.2 関数

Macroboには「日付関数」が用意されています。
関数の書式は、

\$DateTime(d,0,yyyy/MM/dd,1) となります。

引数の1つめには、d:日 M:月 y:年 h:時間 m:分 s:秒を指定します。

引数の2つめは現在時刻からのインターバルを指定します。

引数の3つめは日付フォーマットを指定します。

(例) yyyy年MM月dd日 hh時mm分ss秒 sssミリ秒 ddd曜日

引数の4つめは作成済みのカレンダーを適用可能です。

指定したカレンダーの平日でOFF設定の場合は、インターバルをスキップ、
土日でON設定の場合は、インターバルに土日も含めます。

(例) 本日が2019/05/07と仮定し、\$DateTime(d, 5, dd, 1) とした場合、

11日が稼働となりカウントされるため、13が返されます。

カレンダーのONOFFを会社カレンダー等に合わせることで、常に3日後の日付を取得する
といった事が可能になります。

日付関数作成フォームを起動し、作成する事も可能です。

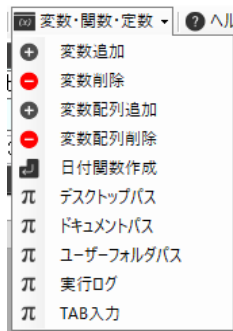
5.3 定数

\$PrintLog	実行ログを出力します。
\$Desktop	デスクトップのパスを取得します。
\$Document	マイドキュメントのパスを取得します。
\$UserProfile	ユーザーフォルダのパスを取得します。

5.4 特殊キー

文字列中に TAB キーを含めたい場合は、{TAB} と入力します。
 TAB区切りのテキストファイルを出力する際等に使います。
 (例) DATA1 {TAB} DATA2 {TAB} DATA3

各定数は、「変数・関数・定数」メニューからも取得できます。



6.1 検出

画像検出

画面上にイメージが存在するかを検出します。

画像キャプチャを使用し、最大5つまで画像を登録可能です。

検出エリア選択にて、検出エリアを範囲選択する事が可能です。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
検出タイプ	<input checked="" type="radio"/> 画像検出 <input type="radio"/> ファイル検出	検出エリア選択	<input type="radio"/> スクリーン全体 <input checked="" type="radio"/> 範囲選択		
タイムアウト秒	10000	検出開始X		検出終了X	
		検出開始Y		検出終了Y	
画像キャプチャ (Ctrl+Shift+C)	<input checked="" type="radio"/> 画像1 <input type="radio"/> 画像2 <input type="radio"/> 画像3 <input type="radio"/> 画像4 <input type="radio"/> 画像5	消去			
キャプチャ画像					
画面スクロール検出	スクロールしない	画面スクロール速度	3		
検出先へ移動	移動しない				

ファイル検出

PCやサーバー上にファイルが存在するかを検出します。

ファイル名のあいまい検索や、ファイルが書き込み可能かの判断も行えます。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
検出タイプ	<input type="radio"/> 画像検出 <input checked="" type="radio"/> ファイル検出	ファイル検出タイプ	<input checked="" type="radio"/> 完全一致 <input type="radio"/> 前方一致 <input type="radio"/> 後方一致 <input type="radio"/> 部分一致		
タイムアウト秒	5000	ファイル状態	<input checked="" type="radio"/> 読込可能 <input type="radio"/> 書込可能 <input type="radio"/> 存在次第		
フォルダパス					参照
ファイル名					
変数に格納	-未設定-				

6.2 キーボード

キータイプ

キータイプはロボットにキーボード入力を実行させます。
入力エリアにフォーカスさせ、実行させたいキーを押します。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する				
入力タイプ	<input checked="" type="radio"/> キータイプ <input type="radio"/> 文字列入力				
入力	Return				

※入力にフォーカスしてから、キータイプを行ってください。

文字列入力

任意の文字列をロボットに入力させます。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する				
入力タイプ	<input type="radio"/> キータイプ <input checked="" type="radio"/> 文字列入力				
入力					

変数に格納 -未設定-

6.3 マウス

クリック操作

画像キャプチャされた画像を検出した場所をクリックします。
 検出エリアを指定する事で、指定範囲内でのみ検出を行います。
 画像スクロール検出を設定すると、画像が見つかるまで、任意の方向へスクロールコマンドを実行し続けます。
 キー入力は、キーを押しながらクリック操作を実行します。(Shift+クリック等)

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機ミリ秒	0	実行後待機ミリ秒	0
検出成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
実行タイプ	<input checked="" type="radio"/> クリック <input type="radio"/> 移動 <input type="radio"/> ホイール操作 <input type="radio"/> ドラッグドロップ		検出タイプ	<input checked="" type="radio"/> 画像検出 <input type="radio"/> 座標入力	
検出エリア選択	<input checked="" type="radio"/> スクリーン全体 <input type="radio"/> 範囲選択				
画像キャプチャ (Ctrl+Shift+C)	<input checked="" type="radio"/> 画像1 <input type="radio"/> 画像2 <input type="radio"/> 画像3 <input type="radio"/> 画像4 <input type="radio"/> 画像5 <input type="radio"/> 画像6 <input type="radio"/> 画像7 <input type="radio"/> 画像8 <input type="radio"/> 画像9 <input type="radio"/> 画像10		消去	参照	
検出画像					
クリック位置	左クリック	キー入力	入力消去		
クリック回数	1	※入力にフォーカスしてから、キータイプを行ってください。			
オフセットX座標	0	画面スクロール検出	スクロールしない		
オフセットY座標	0				
タイムアウトミリ秒	10000				

移動

マウスを画像キャプチャした位置又は、直接指定した座標へ移動を行います。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機ミリ秒	0	実行後待機ミリ秒	0
検出成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
実行タイプ	<input type="radio"/> クリック <input checked="" type="radio"/> 移動 <input type="radio"/> ホイール操作 <input type="radio"/> ドラッグドロップ		検出タイプ	<input checked="" type="radio"/> 画像検出 <input type="radio"/> 座標入力	
画像キャプチャ (Ctrl+Shift+C)	<input checked="" type="radio"/> 画像1 <input type="radio"/> 画像2 <input type="radio"/> 画像3 <input type="radio"/> 画像4 <input type="radio"/> 画像5 <input type="radio"/> 画像6 <input type="radio"/> 画像7 <input type="radio"/> 画像8 <input type="radio"/> 画像9 <input type="radio"/> 画像10		消去	参照	
検出画像					
オフセットX座標	0	画面スクロール検出	スクロールしない		
オフセットY座標	0				
タイムアウトミリ秒	10000				

ホイール操作

ホイール操作を実行します

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機ミリ秒	0	実行後待機ミリ秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
実行タイプ	<input type="radio"/> クリック <input type="radio"/> 移動 <input checked="" type="radio"/> ホイール操作 <input type="radio"/> ドラッグドロップ				
検出タイプ	<input checked="" type="radio"/> 画像検出 <input type="radio"/> 座標入力				
画面スクロール検出	下スクロール	画面スクロール速度	3	画面スクロール量	2
画面スクロール回数	1				

ドラッグドロップ

キャプチャ元画像にてドラッグし、キャプチャ先画像にてドロップします。
検出タイプを「座標入力」とした場合、指定した座標へドロップします。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機ミリ秒	0	実行後待機ミリ秒	0
検出成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
実行タイプ	<input type="radio"/> クリック <input type="radio"/> 移動 <input type="radio"/> ホイール操作 <input checked="" type="radio"/> ドラッグドロップ				
検出タイプ	<input checked="" type="radio"/> 画像検出 <input type="radio"/> 座標入力				

画像キャプチャ (Ctrl+Shift+C) 参照

ドラッグ元検出画像

画像キャプチャ (Ctrl+Shift+X) 参照

ドラッグ先検出画像

タイムアウトミリ秒 10000

6.4 待機

指定時間待機した後に、次の処理へ移動します。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する				
待機秒	5000				

6.5 メール

送信メール設定を行い、メール登録する事で、メール送信が可能です。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0	送信試験
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する		
送信元名称				送信元アドレス		
送信先名称				送信先アドレス		
メールタイトル						
添付ファイル1						参照
添付ファイル2						参照
添付ファイル3						参照
添付ファイル4						参照
添付ファイル5						参照
メール本文						
メールホスト				ポート番号		
※SMTP認証が必要な場合ユーザー名とパスワードを入力してください。						
ユーザー名				パスワード		

6.6 アプリ

実行パスで指定したアプリケーションを実行します。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
プロセスの終了	<input checked="" type="radio"/> 待機する <input type="radio"/> 待機しない	起動画面	<input checked="" type="radio"/> 通常 <input type="radio"/> 非表示 <input type="radio"/> 最大化 <input type="radio"/> 最小化		
実行パス					参照
起動回数					
待機秒数	0	正常終了時コード	0		

6.7 変数

入力

入力フィールドへ入力した文字列を対象変数へ格納します。
入力方法を追記にすると、変数の値へ追記を行います。

有効区分 ☒ 有効 ☐ 無効 実行前待機秒 0 実行後待機秒 0

処理成功移動先 終了する 処理エラー移動先 終了する

実行タイプ ☒ 入力 ☐ ファイル読み込み ☐ ファイル出力 ☐ キーボード読み込み ☐ キーボード出力 ☐ 変数比較
☐ Excel読み込み ☐ Excel出力 ☐ WEBデータ読み込み

変数選択 ☒ 単一変数 ☐ 変数配列

対象変数 var0

入力方法 ☒ 上書き ☐ 追記

「TEST」が格納されます。

変数名	値	説明
var0		

変数配列を選択した場合は、更に、ターゲットを指定します。
ターゲットを「変数」とした場合、ファイルフォーマットの区切りにて、
変数配列を作成する事が可能です。

有効区分 ☒ 有効 ☐ 無効 実行前待機秒 0 実行後待機秒 0

処理成功移動先 終了する 処理エラー移動先 終了する

実行タイプ ☒ 入力 ☐ ファイル読み込み ☐ ファイル出力 ☐ キーボード読み込み ☐ キーボード出力 ☐ 変数比較 ☐ 加算減算
☐ Excel読み込み ☐ Excel出力 ☐ WEBデータ読み込み

変数選択 ☒ 単一変数 ☐ 変数配列

対象変数 var0

入力方法 ☒ 上書き ☐ 追記

このようにavar0に配列が格納されます。

変数名	列数	説明
avar0	100	

	0	1	2	3
0	A	B	C	D
1	E	F	G	H
2	I	J	K	L

ファイル読込

指定したファイルから変数へ値を読み込みます。

単一変数や変数配列へのセット方法は「入力」の項目にてご確認ください。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する				
処理エラー移動先	終了する				
実行タイプ	<input type="radio"/> 入力 <input checked="" type="radio"/> ファイル読込 <input type="radio"/> ファイル出力 <input type="radio"/> クリップボード読込 <input type="radio"/> クリップボード出力 <input type="radio"/> 変数比較 <input type="radio"/> 加算減算 <input type="radio"/> Excel読込 <input type="radio"/> Excel出力 <input type="radio"/> WEBデータ読込				
変数選択	<input type="radio"/> 単一変数 <input checked="" type="radio"/> 変数配列	ターゲット	<input checked="" type="radio"/> 変数 <input type="radio"/> 要素	入力方法	<input checked="" type="radio"/> 上書き <input type="radio"/> 追記
行数をセット	var0	文字コード	<input checked="" type="radio"/> SJIS <input type="radio"/> EUC_JP <input type="radio"/> UTF-8 <input type="radio"/> UTF-16		
変数配列	avar0	ファイルフォーマット	<input checked="" type="radio"/> テキスト(TAB区切り) <input type="radio"/> CSV(カンマ区切り)		
読込元ファイル	参照				

ファイルの文字コードを指定し、読み込み元ファイルのパスを設定します。日本語版Windowsで作成されたファイルの場合はSJISが多いでしょう。

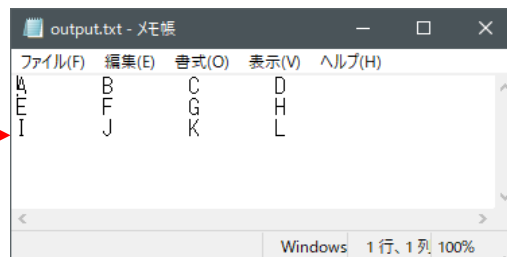
ファイル出力

変数の値をファイルへ書き出します。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する				
処理エラー移動先	終了する				
実行タイプ	<input type="radio"/> 入力 <input type="radio"/> ファイル読込 <input checked="" type="radio"/> ファイル出力 <input type="radio"/> クリップボード読込 <input type="radio"/> クリップボード出力 <input type="radio"/> 変数比較 <input type="radio"/> 加算減算 <input type="radio"/> Excel読込 <input type="radio"/> Excel出力 <input type="radio"/> WEBデータ読込				
変数選択	<input type="radio"/> 単一変数 <input checked="" type="radio"/> 変数配列	ターゲット	<input checked="" type="radio"/> 変数 <input type="radio"/> 要素	出力方法	<input checked="" type="radio"/> 上書き <input type="radio"/> 追記
		文字コード	<input checked="" type="radio"/> SJIS <input type="radio"/> EUC_JP <input type="radio"/> UTF-8 <input type="radio"/> UTF-16		
変数配列	avar0	ファイルフォーマット	<input checked="" type="radio"/> テキスト(TAB区切り) <input type="radio"/> CSV(カンマ区切り)		
出力先ファイル	\$Desktop¥output.txt 参照				

avar0へ保存しておいた値をファイルへ出力した結果です。

	0	1	2	3
0	A	B	C	D
1	E	F	G	H
2	I	J	K	L



クリップボード読込

クリップボードの値を変数へセットします。

単一変数や変数配列へのセット方法は「入力」の項目にてご確認ください。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機ミリ秒	0	実行後待機ミリ秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
実行タイプ	<input type="radio"/> 入力 <input type="radio"/> ファイル読込 <input type="radio"/> ファイル出力 <input checked="" type="radio"/> クリップボード読込 <input type="radio"/> クリップボード出力 <input type="radio"/> 変数比較 <input type="radio"/> 加算減算 <input type="radio"/> Excel読込 <input type="radio"/> Excel出力 <input type="radio"/> WEBデータ読込				
変数選択	<input type="radio"/> 単一変数 <input checked="" type="radio"/> 変数配列	ターゲット	<input checked="" type="radio"/> 変数 <input type="radio"/> 要素	入力方法	<input checked="" type="radio"/> 上書き <input type="radio"/> 追記
行数をセット	var0				
変数配列	avar0		ファイルフォーマット	<input checked="" type="radio"/> テキスト(TAB区切り) <input type="radio"/> CSV(カンマ区切り)	

クリップボード出力

変数の値をクリップボードへセットします。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機ミリ秒	0	実行後待機ミリ秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
実行タイプ	<input type="radio"/> 入力 <input type="radio"/> ファイル読込 <input type="radio"/> ファイル出力 <input type="radio"/> クリップボード読込 <input checked="" type="radio"/> クリップボード出力 <input type="radio"/> 変数比較 <input type="radio"/> 加算減算 <input type="radio"/> Excel読込 <input type="radio"/> Excel出力 <input type="radio"/> WEBデータ読込				
変数選択	<input type="radio"/> 単一変数 <input checked="" type="radio"/> 変数配列	ターゲット	<input checked="" type="radio"/> 変数 <input type="radio"/> 要素		
変数配列	avar0		ファイルフォーマット	<input checked="" type="radio"/> テキスト(TAB区切り) <input type="radio"/> CSV(カンマ区切り)	

変数比較

変数同士の値の比較、変数と入力値の比較を行います。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機ミリ秒	0	実行後待機ミリ秒	0
比較一致移動先	終了する		比較不一致移動先	終了する	
実行タイプ	<input type="radio"/> 入力 <input type="radio"/> ファイル読込 <input type="radio"/> ファイル出力 <input type="radio"/> クリップボード読込 <input type="radio"/> クリップボード出力 <input checked="" type="radio"/> 変数比較 <input type="radio"/> 加算減算 <input type="radio"/> Excel読込 <input type="radio"/> Excel出力 <input type="radio"/> WEBデータ読込				
変数選択	<input checked="" type="radio"/> 単一変数 <input type="radio"/> 変数配列	比較先	<input checked="" type="radio"/> 変数 <input type="radio"/> 入力		
比較元変数	var0		比較先変数	var0	
比較する型	文字列		比較演算子	同値	

比較値は「数値」、「文字列」、「日付」の比較が可能です。

Macrobo (マクロボ) - 選択

選択種別	比較する型
数値	
文字列	
日付	

加算減算

変数を数値とした場合、変数の値への加算・減算処理を行います。
変数比較と組み合わせることで、繰り返し処理を行う事が可能です。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
実行タイプ	<input type="radio"/> 入力 <input type="radio"/> ファイル読み込み <input type="radio"/> ファイル出力 <input type="radio"/> クリップボード読み込み <input type="radio"/> クリップボード出力 <input type="radio"/> 変数比較 <input checked="" type="radio"/> 加算減算				
変数選択	<input type="radio"/> 単一変数 <input type="radio"/> 変数配列				
対象変数	var0				
加算減算	加算	加算減算値	1		

Excel読み込み

Excelの値を変数配列へ読み込みます。
Excelからは、変数配列にしか読み込めません。
繰り返し処理を実行可能とするために、読み込んだ行数を単一変数へセットします。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
実行タイプ	<input type="radio"/> 入力 <input type="radio"/> ファイル読み込み <input type="radio"/> ファイル出力 <input type="radio"/> クリップボード読み込み <input type="radio"/> クリップボード出力 <input type="radio"/> 変数比較 <input checked="" type="radio"/> 加算減算				
変数選択	<input type="radio"/> 単一変数 <input checked="" type="radio"/> 変数配列				
行数をセット	var0				
変数配列	avar0				
入力元ファイル	\$Desktop¥output.xlsx				
シート名	Sheet1				

	A	B	C	D
1	A	B	C	D
2	E	F	G	H
3	I	J	K	L
4				

```
$avar0[0][0],$avar0[0][1],$avar0[0][2],$avar0[0][3]
$avar0[1][0],$avar0[1][1],$avar0[1][2],$avar0[1][3]
$avar0[2][0],$avar0[2][1],$avar0[2][2],$avar0[2][3]
```

avar0の各要素をダイアログ表示した結果です。

Macrobo - ダイアログ
A,B,C,D E,F,G,H I,J,K,L
OK

Excel出力

変数配列の値をExcelに出力します。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
実行タイプ	<input type="radio"/> 入力 <input type="radio"/> ファイル読み込み <input type="radio"/> ファイル出力 <input type="radio"/> クリップボード読み込み <input type="radio"/> クリップボード出力 <input type="radio"/> 変数比較 <input checked="" type="radio"/> 加算減算				
変数選択	<input type="radio"/> 単一変数 <input checked="" type="radio"/> 変数配列				
変数配列	avar0				
出力先ファイル	\$Desktop¥output.xlsx				
シート名	Sheet1				

WEBデータ読込

WEBサービス等からCSV形式又はTXT形式のデータを読み込み
変数へセットします。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効		実行前待機ミリ秒	0	実行後待機ミリ秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する		
実行タイプ	<input type="radio"/> 入力 <input type="radio"/> ファイル読込 <input type="radio"/> ファイル出力 <input type="radio"/> クリップボード読込 <input type="radio"/> クリップボード出力 <input type="radio"/> 変数比較 <input type="radio"/> 加算減算 <input type="radio"/> Excel読込 <input type="radio"/> Excel出力 <input checked="" type="radio"/> WEBデータ読込					
変数選択	<input type="radio"/> 単一変数 <input checked="" type="radio"/> 変数配列		ターゲット	<input checked="" type="radio"/> 変数 <input type="radio"/> 要素		
入力方法	<input checked="" type="radio"/> 上書き <input type="radio"/> 追記					
行数をセット	var0		文字コード	<input checked="" type="radio"/> SJIS <input type="radio"/> EUC_JP <input type="radio"/> UTF-8 <input type="radio"/> UTF-16		
変数配列	avar0		ファイルフォーマット	<input checked="" type="radio"/> テキスト(TAB区切り) <input type="radio"/> CSV(カンマ区切り)		
取得先URL	http://test.net 試験					
URL/パラメーター	パラメーター名	値				
	Service	Rest				
	DataType	DailyWorkData				
	FROMDATE	20190610				
	TODATE	20190612				

サイトのURL及び、
WEBパラメーターを設定します。

6.8 ファイル・フォルダ

操作タイプにて、ファイル又は、フォルダを選択し、各実行タイプを指定します。

検索

入力されたファイル又は、フォルダーが存在するかの判定を行います。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
操作タイプ	<input checked="" type="radio"/> ファイル <input type="radio"/> フォルダ				
実行タイプ	<input checked="" type="radio"/> 検出 <input type="radio"/> 作成 <input type="radio"/> 削除 <input type="radio"/> 移動 <input type="radio"/> コピー <input type="radio"/> 最終更新日の保存 <input type="radio"/> Zip圧縮 <input type="radio"/> Zip解凍				
検出ファイル					参照
タイムアウト秒	5000				

作成

指定されたパスへファイル又は、フォルダを作成します。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
操作タイプ	<input checked="" type="radio"/> ファイル <input type="radio"/> フォルダ				
実行タイプ	<input type="radio"/> 検出 <input checked="" type="radio"/> 作成 <input type="radio"/> 削除 <input type="radio"/> 移動 <input type="radio"/> コピー <input type="radio"/> 最終更新日の保存 <input type="radio"/> Zip圧縮 <input type="radio"/> Zip解凍				
作成ファイル					参照

削除

指定されたパスへファイル又は、フォルダを削除します。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
操作タイプ	<input checked="" type="radio"/> ファイル <input type="radio"/> フォルダ				
実行タイプ	<input type="radio"/> 検出 <input type="radio"/> 作成 <input checked="" type="radio"/> 削除 <input type="radio"/> 移動 <input type="radio"/> コピー <input type="radio"/> 最終更新日の保存 <input type="radio"/> Zip圧縮 <input type="radio"/> Zip解凍				
削除ファイル					参照

移動

ファイルやフォルダを移動します。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
操作タイプ	<input checked="" type="radio"/> ファイル <input type="radio"/> フォルダ				
実行タイプ	<input type="radio"/> 検出 <input type="radio"/> 作成 <input type="radio"/> 削除 <input checked="" type="radio"/> 移動 <input type="radio"/> コピー <input type="radio"/> 最終更新日の保存 <input type="radio"/> Zip圧縮 <input type="radio"/> Zip解凍				
移動元ファイルパス					参照
移動先ファイルパス					参照

コピー

ファイルやフォルダをコピーします。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
操作タイプ	<input checked="" type="radio"/> ファイル <input type="radio"/> フォルダ				
実行タイプ	<input type="radio"/> 検出 <input type="radio"/> 作成 <input type="radio"/> 削除 <input type="radio"/> 移動 <input checked="" type="radio"/> コピー <input type="radio"/> 最終更新日の保存 <input type="radio"/> Zip圧縮 <input type="radio"/> Zip解凍				
コピー元ファイルパス					参照
コピー先ファイルパス					参照

更新日の保存

ファイルの更新日を変数に格納します。
変数比較の日付比較にて、活用できます。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
操作タイプ	<input checked="" type="radio"/> ファイル <input type="radio"/> フォルダ				
実行タイプ	<input type="radio"/> 検出 <input type="radio"/> 作成 <input type="radio"/> 削除 <input type="radio"/> 移動 <input type="radio"/> コピー <input checked="" type="radio"/> 最終更新日の保存 <input type="radio"/> Zip圧縮 <input type="radio"/> Zip解凍				
更新日ファイル					参照
変数に格納	var0				

Zip圧縮

ファイル又は、フォルダを圧縮します。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
操作タイプ	<input checked="" type="radio"/> ファイル <input type="radio"/> フォルダ				
実行タイプ	<input type="radio"/> 検出 <input type="radio"/> 作成 <input type="radio"/> 削除 <input type="radio"/> 移動 <input type="radio"/> コピー <input type="radio"/> 最終更新日の保存 <input checked="" type="radio"/> Zip圧縮 <input type="radio"/> Zip解凍				
圧縮元ファイルパス					参照
圧縮先ファイルパス					参照
パスワード指定					

Zip解凍

ファイル又は、フォルダを解凍します。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先	終了する	
操作タイプ	<input checked="" type="radio"/> ファイル <input type="radio"/> フォルダ				
実行タイプ	<input type="radio"/> 検出 <input type="radio"/> 作成 <input type="radio"/> 削除 <input type="radio"/> 移動 <input type="radio"/> コピー <input type="radio"/> 最終更新日の保存 <input type="radio"/> Zip圧縮 <input checked="" type="radio"/> Zip解凍				
解凍元ファイルパス					参照
解凍先ファイルパス					参照
パスワード指定					

6.9 ダイアログ

ダイアログ

各種ダイアログを表示します。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
OK/Yes移動先	終了する		No移動先	終了する	
ダイアログタイプ	<input checked="" type="radio"/> 通常 <input type="radio"/> 確認 <input type="radio"/> 警告 <input type="radio"/> エラー	ボタンタイプ	<input checked="" type="radio"/> OK <input type="radio"/> YesNo		
入力					

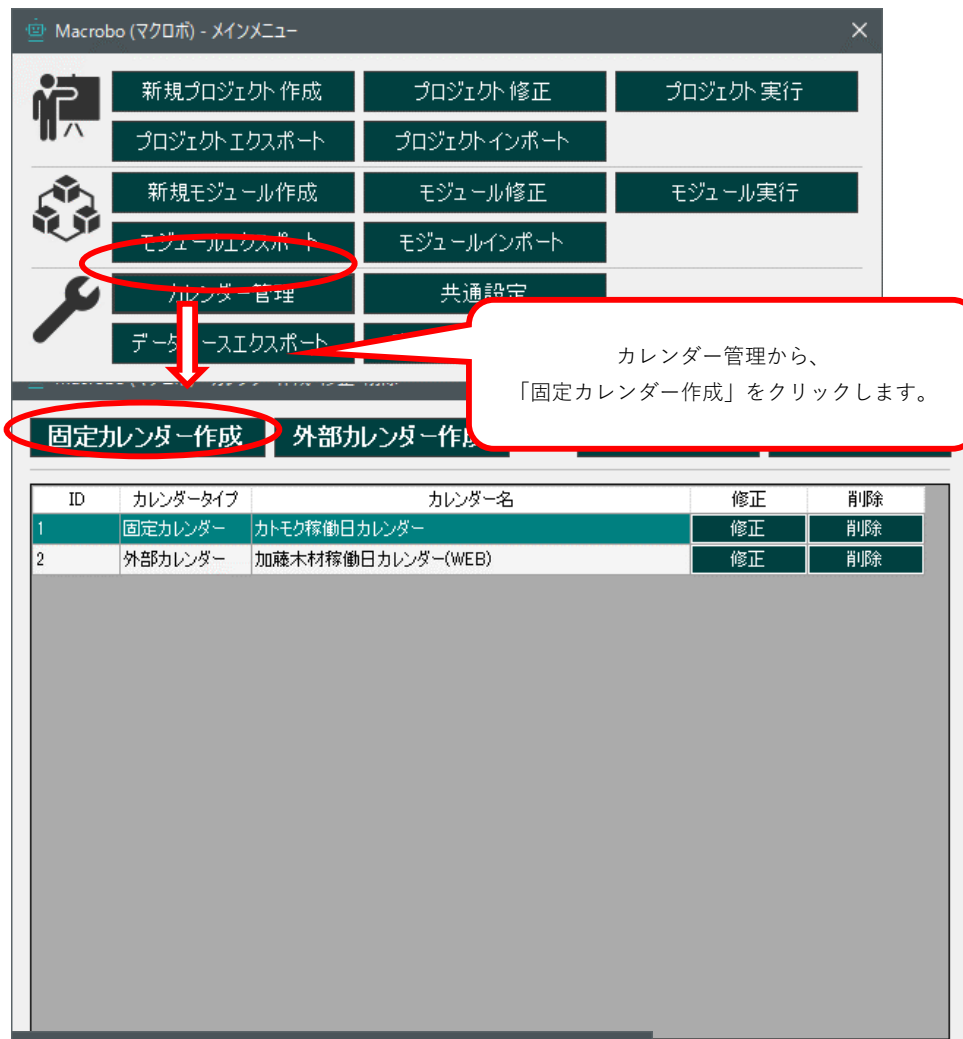
6.10 Excel

Excelの値を変数に読み込んだり、Excelに変数の値を書き込んだりします。
処理タイプを読み込みとした場合は、値には読込先の「変数」を指定します。

有効区分	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	実行前待機秒	0	実行後待機秒	0
処理成功移動先	終了する		処理エラー移動先 終了する		
読込ソース	<input type="radio"/> 新規ファイル <input checked="" type="radio"/> 既存ファイル				
読込ファイルパス	\$Desktop¥data1.xls				参照
出力ファイルパス	\$Desktop¥data2.xls				参照

処理タイプ	シート名	セル名	値
▶ 読み込み	▼ Sheet1	A1	\$var0
書き込み	▼ Sheet1	B1	\$var0
読み込み	▼ Sheet1	A2	\$avar0[0][0]
書き込み	▼ Sheet1	B2	\$avar0[0][0]
* 書き込み	▼		

7.1 固定カレンダー登録



Macrobo (マクロボ) - メインメニュー

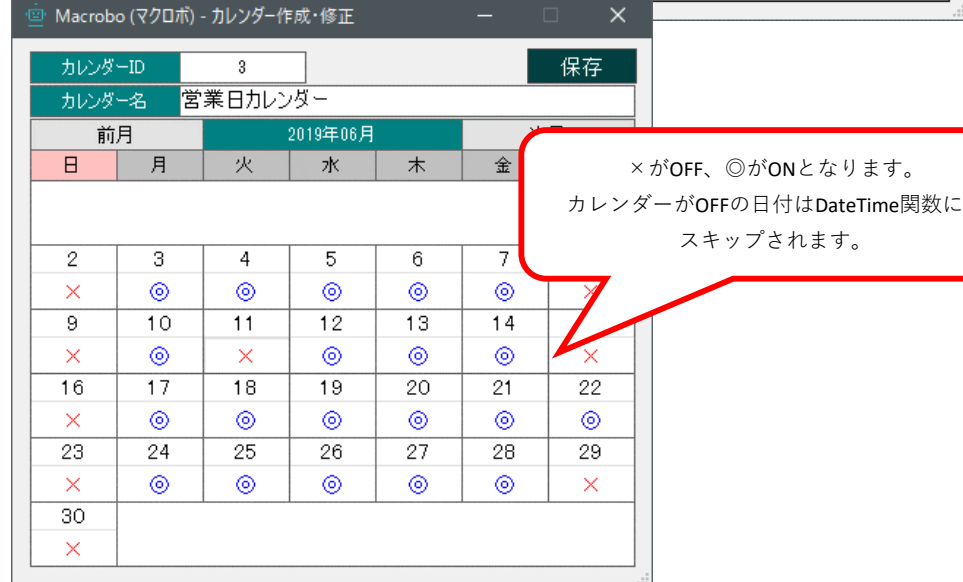
カレンダー管理

固定カレンダー作成

外部カレンダー作成

カレンダー管理から、「固定カレンダー作成」をクリックします。

ID	カレンダータイプ	カレンダー名	修正	削除
1	固定カレンダー	カトモク稼働日カレンダー	修正	削除
2	外部カレンダー	加藤木材稼働日カレンダー(WEB)	修正	削除



Macrobo (マクロボ) - カレンダー作成・修正

カレンダーID: 3

カレンダー名: 営業日カレンダー

前月: 2019年06月

日	月	火	水	木	金
2	3	4	5	6	7
X	O	O	O	O	O
9	10	11	12	13	14
X	O	X	O	O	O
16	17	18	19	20	21
X	O	O	O	O	O
23	24	25	26	27	28
X	O	O	O	O	O
30					
X					

×がOFF、○がONとなります。
カレンダーがOFFの日付はDateTime関数にてスキップされます。

7.2 外部カレンダー登録

Macrobo (マクロボ) - メインメニュー

新規プロジェクト作成 プロジェクト修正 プロジェクト実行
プロジェクトエクスポート プロジェクトインポート
新規モジュール作成 モジュール修正 モジュール実行
モジュールエクスポート モジュールインポート
カレンダー管理 共通設定
データベースエクスポート データベースインポート

カレンダー管理から、「外部カレンダー作成」をクリックします。

Macrobo (マクロボ) - カレンダー管理: 修正・削除

固定カレンダー作成 **外部カレンダー作成** インポート エクスポート

ID	カレンダータイプ	カレンダー名	修正	削除
1	固定カレンダー	カトモク稼働日カレンダー	修正	削除
2	外部カレンダー	加藤木材稼働日カレンダー(WEB)	修正	削除

Macrobo (マクロボ) - WEBカレンダー作成・修正

カレンダーID: 3 保存

カレンダー名: 営業日カレンダー

ファイルタイプ: ☒ CSV形式(カンマ区切り) ☐ TXT形式(TAB区切り) ※データフォーマットはマニュアルにてご確認ください。

取得先URL: http://calendarweb.com

URL/パラメーター

パラメーター名	値
YEAR	2019

カレンダーを取得するサービスのアドレス、POSTパラメーターを入力します。

※外部カレンダーのデータレイアウトは以下となります。

フォーマット	
列区切り	カンマ区切り、又はTAB区切り

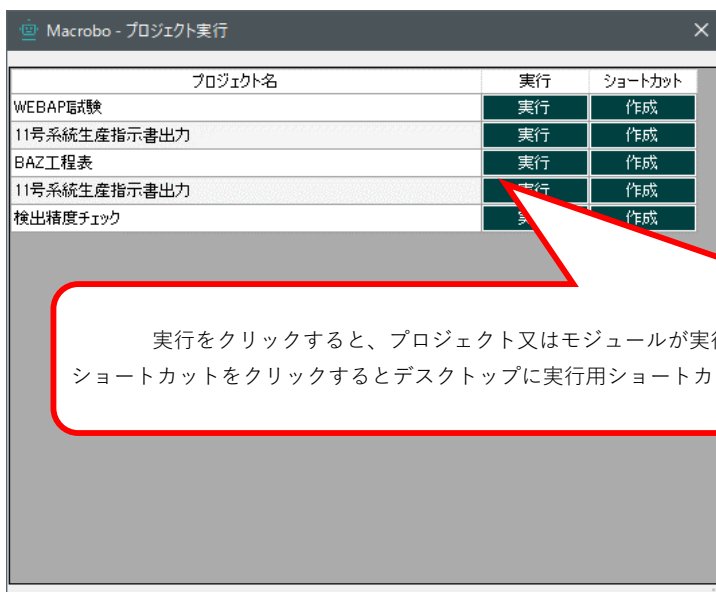
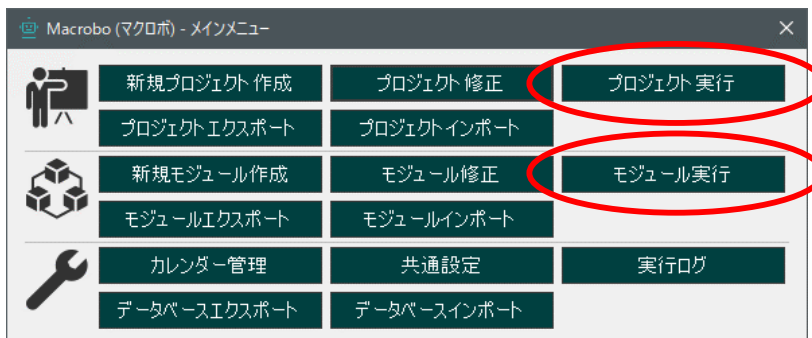
列定義	
1列目	8桁の日付文字列又は、10桁の日付文字列 (例) 20190501, 2019/05/01
2列目	0又は1 0=OFF 1=ON

例

20190101	0	2019/01/01	0
20190102	0	2019/01/02	0
20190103	1	2019/01/03	1
20190104	1	2019/01/04	1

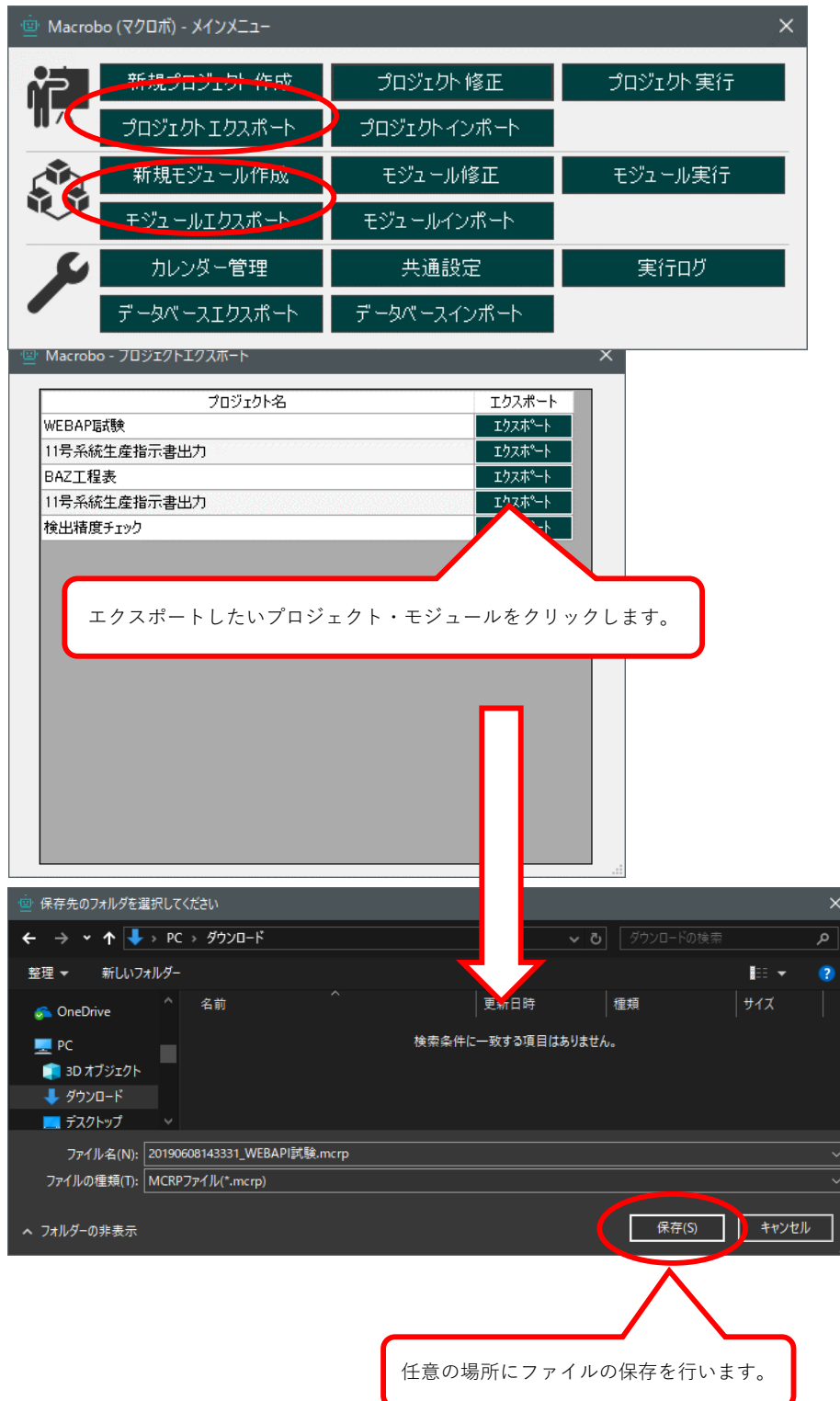
8.1 プロジェクト・モジュールの実行方法について

作成したプロジェクトやモジュールは、メニュー画面から実行又は、実行モジュールのショートカットを作成する事が可能です。



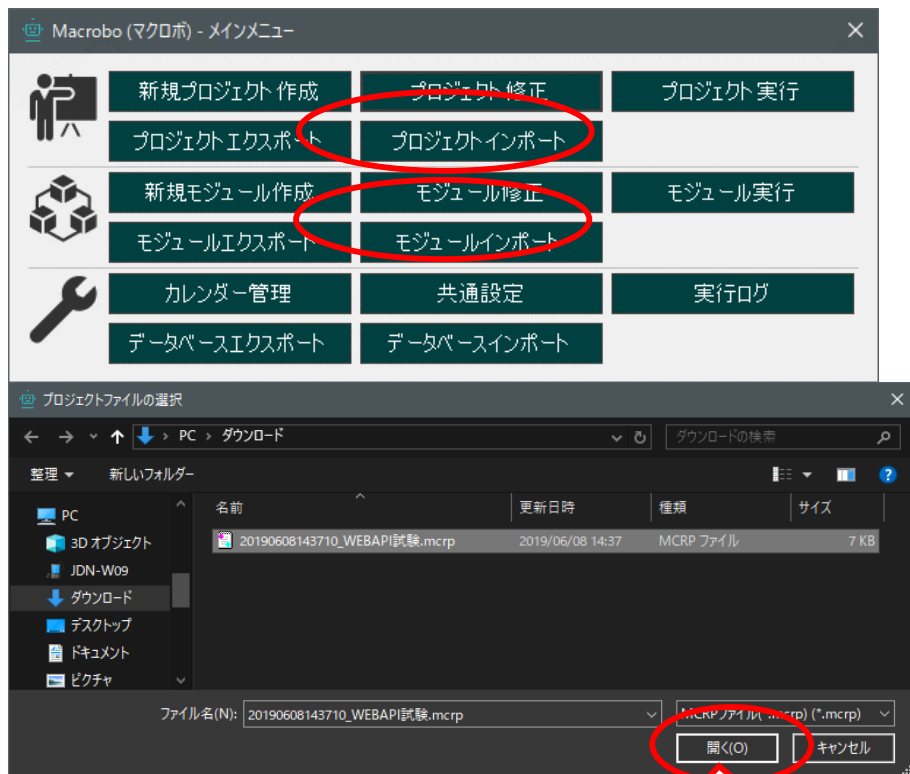
9.1 プロジェクト・モジュールのエクスポート

作成したプロジェクトやモジュールは、メニュー画面からファイルエクスポートが可能です。
プロジェクトを他のPC等にインポートを行う事が可能です。



9.2 プロジェクト・モジュールのインポート

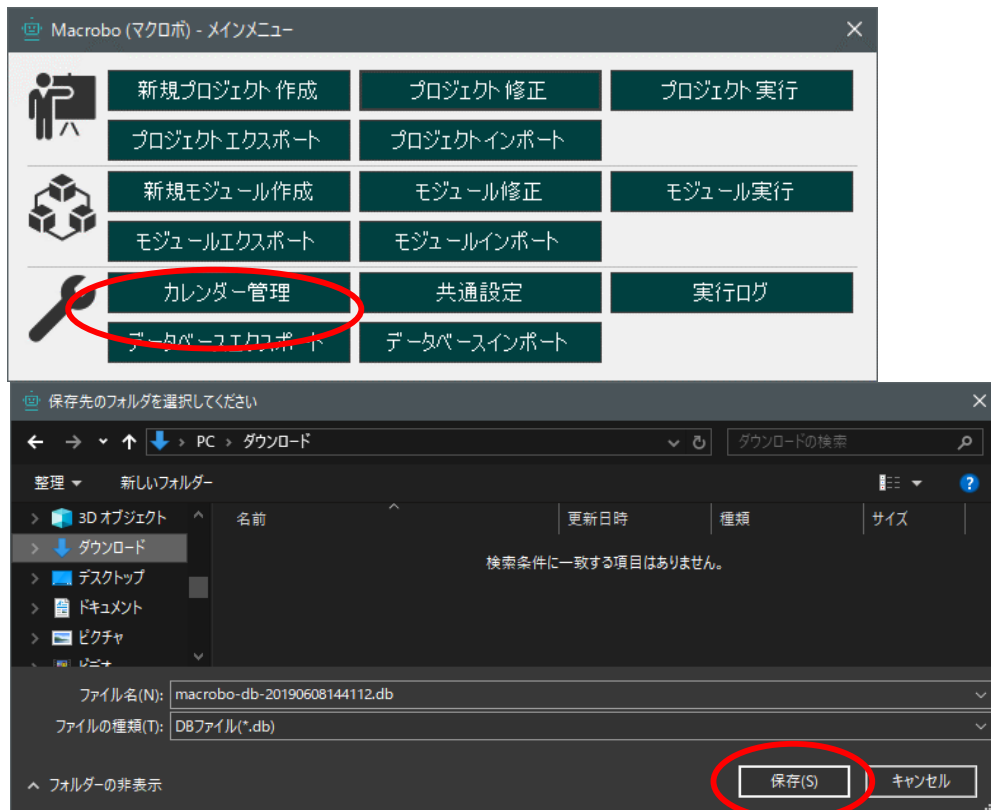
あらかじめエクスポートしておいたプロジェクト・モジュールをシステムにインポート可能です。



インポートしたいファイルを選択します。

10.1 データベースのエクスポート

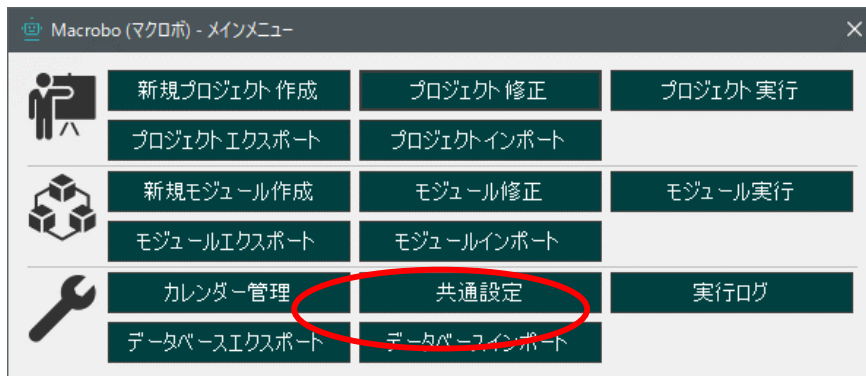
システムのデータベースをエクスポートする事が可能です。



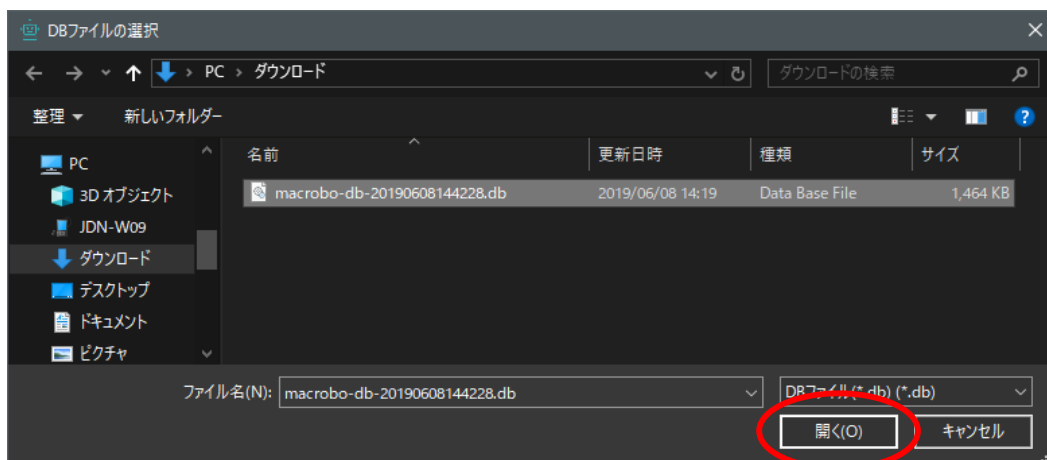
任意の場所にファイルの保存を行います。

10.2 データベースのインポート

システムのデータベースをインポートする事が可能です。



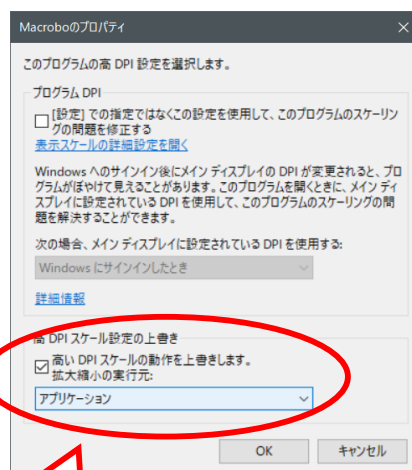
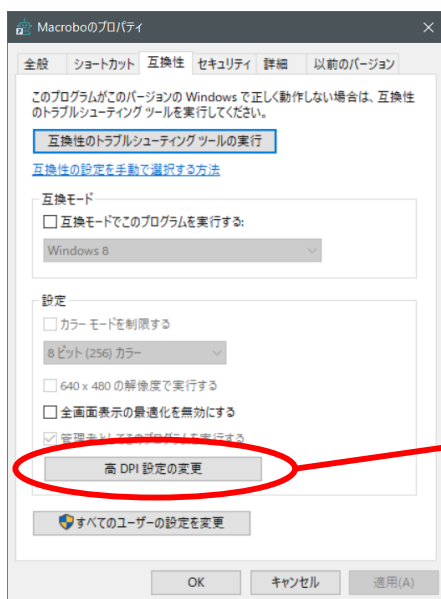
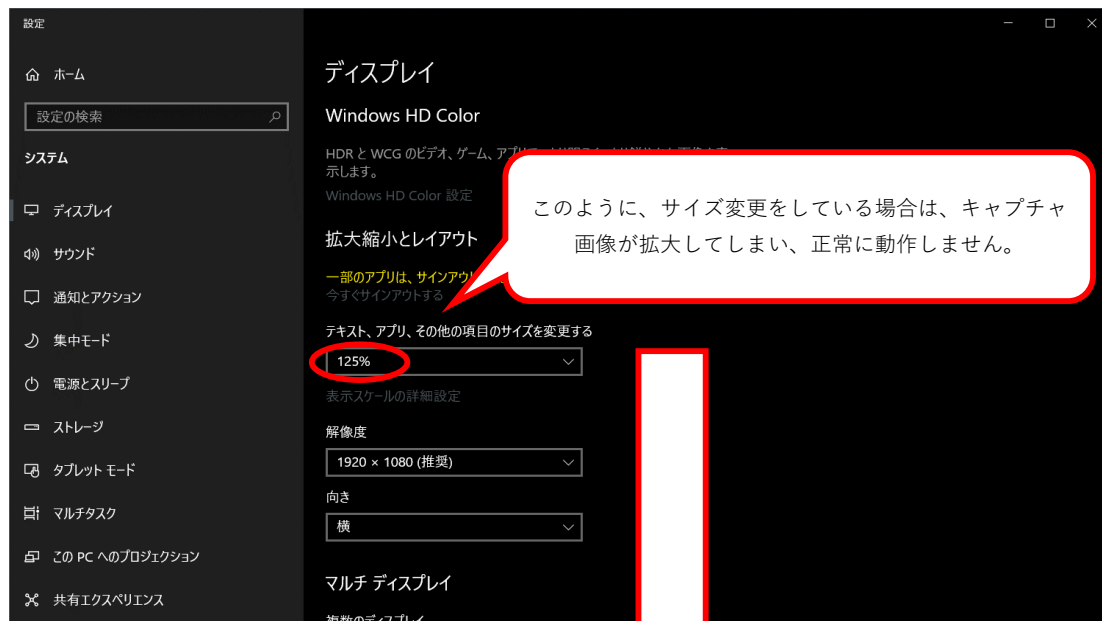
※データベースをインポートすると、現在のデータベースは上書きされます。
必ず事前にデータベースをエクスポートし、バックアップを行ってください。



データベースを選択します。

11.1 高DPI (高解像度) のPCを使用している場合

ディスプレイ設定において、「テキスト、アプリ、その他の項目のサイズ」を100%よりも大きくしている場合において、画面キャプチャを利用した場合、正しくキャプチャ出来ません。



マクロボシステムアイコンを右クリックし、プロパティを起動し、「互換性」タブから「高DPI設定の変更」をクリックします。その後、「高いDPIスケールの動作を上書きします。」にチェックを入れます。